

令和4年度 第17期

通常総会議案書

- 開催日時：令和4年5月14日（土） 午前10時30分～正午
- 開催場所：水戸市桜川市民センター 大会議室
水戸市河和田町 2894-4 029-251-0359



特定非営利活動法人 茨城県防災士会
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 15-3
電話 029-248-1097



特定非営利活動法人 茨城県防災士会 通常総会

次 第

1. 開 会
2. 理事長挨拶
3. 資格審査：出席状況報告
4. 議長選出
5. 議事録署名人の選出
6. 議事審議
7. 記念撮影
8. 閉 会

提案議案

- 第1号議案 令和3年度 事業報告承認について
別紙のとおり承認を求む
- 第2号議案 令和3年度 活動計算書及び監査報告承認について
別紙のとおり承認を求む
- 第3号議案 令和4年度事業計画（案）決定について
別紙のとおり決定を求む
- 第4号議案 令和4年度 活動予算書（案）決定について
別紙のとおり決定を求む

上記のとおり提出します。

令和4年5月14日

特定非営利活動法人 茨城県防災士会
理事長 加瀬 孝雄



第1号議案

令和3年度事業報告

概況

長引く新型コロナウイルスの感染拡大により全国的に「まん延防止等重点措置」適用が長期間に渡りました。当茨城県も新型コロナ感染者数の累計が日々積み重なっている状況が続いております。

これに伴う全国的に地域を超える行動制限等、厳しい情勢のもと、当防災士会の対外的な活動も自粛を強いられ、残念ながら年初の計画の殆どが頓挫して事業活動に大きな支障が伴い実績が残せない状況となりました。以下に年初に掲げた事業計画の活動・進捗状況を報告します。

令和3年度の重点活動について

激甚化、広域化する大規模災害が増加する中、今年度は、防災・減災に対し、自助・共助・公助を基本に各会員が「地域防災向上力の推進者」をスローガンに掲げ、次の事項を柱にして活動計画を立てました。

1 地区防災計画の推進について

本件は、概況報告のとおりコロナ禍での対応策構築が継続課題となりました。講義用機材として「感震ブレーカー装置、防災ダッグ、段ボールベッド、筋交い模型セット、プロジェクター、新規HUGカード等」を備え、各地の講演、研修に効果ある講義に向けた準備を行いました。

2 認定講師制度のさらなる向上について

多様化する講演会に対応できる講師の充実を目的にスキルアップ研修会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点からスキルアップ活動は施設見学のみとなり、令和2年度末に制定の見直しされた内容に沿った活動は次年度に持越しとなりました。

3 当法人会員不在市町村ゼロを目指す

念願の県内44地町村全てで会員加入が実現しました。

なお、会員数は年度末280名で、前年度末より11名の減少になりました。これは、①会員資格の見直し（2年事業年度継続会費未納者の退会扱い）、②いばらき防災大学の講義カリキュラムから「救命講座」が外されたことに起因し、救命修了証が取得出来ないため、防災士資格試験の受験資格が付与されない事によるものです。これに対処すべく道筋の検討を始めました。

今後は、県内防災士資格取得者との接点を県及び市町村に働きかけ、更なるネットワークの拡大に努めて参ります。

4 ホームページの作成について

前年度の立上げ委員会の提言によりホームページが運用されました。今年度はホームページ運営委員会と改称して、より良い内容にすべく、会員専用欄の拡充に向け「パスワード」を設けました。今後も、よりタイムリーに情報をお届けすべく委員会での協議を柱として活動して参ります。

※ 講演会、会合等の事業は、事業名・内容別に以下のとおり報告します。

事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 内 容 | 実施及 び回数 | 実施日 | 実施場所 | 従事者 数 | 受益 対象数 | 事業費の金 額(千円) |
|----------------------------------|---------------------------|------------|--------------|----------------------|----------|-----------|----------------|
| ①防災意識の 普及啓発事業 | 地区公民館活動・講演他 | 2 | 3.6.12他 | 土浦一中地区公民館他 | 9 | 12 | 58 |
| | いばらき防災大学講演他 | 2 | 3.10.3他 | 茨城県トラック協会 | 12 | 270 | |
| | 防災・減災研修訓練・講演 | 3 | 3.10.24他 | 滑川交流センター他 | 10 | 45 | |
| | 児童・職員地震対応講習 | 6 | 3.12.15他 | 水戸市稲荷第二小学校他 | 15 | 239 | |
| | HUG研修 | 1 | 4.3.19 | 江戸崎中央公民館 | 5 | 20 | |
| | 計 | 14 | | | 51 | 586 | |
| ②被災地を支援 する事業 | 日本防災士会北関東連絡会研修 | 1 | 3.10.29~30 | 大船渡・陸前高田市 | 3 | --- | 15 |
| ③防災・減災 の活動する団 体を支援する 事業 | 防災宿泊学習 | 1 | 3.6.3 | 大子特別支援学校 | 2 | 25 | 76 |
| | 防災教室、防災バック作成 | 1 | 3.7.6他 | つくば市小野川小学校 | 2 | 54 | |
| | 茨城県教育長・水戸市教育委員会 | 2 | 3.7.20~ | 動画配信 | 5 | 900 | |
| | HUG研修 | 5 | 3.7.28他 | 笠間市笠間小学校他 | 43 | 363 | |
| | 学校安全総合支援事業 | 1 | 3.10.28 | 竜ヶ崎第一高校 | 6 | 89 | |
| | 発災時初動対応訓練 | 1 | 3.11.25 | 結城市役所 | 4 | 40 | |
| | 防災・減災研修訓練 | 1 | 4.1.17 | つくばみらい市谷原小学 校 | 2 | 17 | |
| | 計 | 12 | | | 64 | 1,488 | |
| ④広報事業 | 機関誌「法人だより」の発刊 | 4 | 32.33.34.35号 | 6/25.9/28.12/24.3/25 | --- | 多数 | 81 |
| | 茨城新聞掲載「春の住宅情報」他 | 3 | 3.4.11他 | 古河市中央公民館他 | 3 | 〃 | |
| | NHK水戸放送局「いば6」放映他 | 5 | 3.5.21他 | NHK水戸放送局 | 9 | 〃 | |
| | 茨城放送局（IBS）防災グッズ他 | 2 | 3.9.1他 | 茨城放送局 | 2 | 〃 | |
| | ホームページ委員会 | 2 | 3.6.19他 | 水戸市社会福祉会館他 | 19 | --- | |
| | 計 | 16 | | | 33 | --- | |
| ⑤その他目 的を達成す るために必 要な事業 | 茨城県防災気象連絡会 | 1 | 3.6.18 | オンライン会議 | 3 | --- | 283 |
| | 茨城県災害ボランティア会議 | 3 | 3.8.25他 | 〃 | 6 | --- | |
| | 各エリア研修会 | 5 | 3.9.11他 | 県南エリア地区他4 | 72 | --- | |
| | 会員スキルアップ研修会 | 2 | 3.11.20他 | 日本原子力発電（株）他 | 56 | --- | |
| | 日本防災士会女性防災推進委員会シ ンポジウム | 1 | 4.3.12 | オンライン会議 | 3 | --- | |
| | 北関東協議会スキルアップ研修会 | 1 | 4.3.20 | 栃木県防災館 | 6 | --- | |
| | 計 | 13 | | | 146 | --- | |

2. 管理部門に係る事業

| 事業名 | 内 容 | 実施及 び回数 | 実施日 | 実施場所 | 従事者 数 | 受益 対象数 | 事業費の金 額(千円) |
|------------|-----------------|------------|----------|------------|----------|-----------|----------------|
| 管理部門 事業 | 監事監査 | 2 | 3.4.10他 | 土浦三中地区公民館 | 12 | --- | --- |
| | 理事会 | 7 | 3.4.14他 | 水戸市桜川センター他 | 71 | --- | --- |
| | 北関東連絡協議会総会 | 1 | 3.4.24 | 栃木県職員会館 | 4 | --- | --- |
| | 茨城県防災危機管理課 | 3 | 3.4.28他 | 茨城県庁 | 11 | --- | --- |
| | 通常総会 | 1 | 3.5.15 | 水戸市桜川センター | 210 | --- | --- |
| | 経理部業務会議他 | 8 | 3.6.20他 | 土浦地区三中公民館他 | 30 | --- | --- |
| | 北関東連絡協議会役員会 | 2 | 3.10.9他 | オンライン会議 | 6 | --- | --- |
| | 日本防災士会女性防災推進委員会 | 5 | 3.11.10他 | 〃 | 13 | --- | --- |
| | 日本防災士会支部長会議 | 1 | 4.1.9 | 〃 | 2 | --- | --- |
| | その他 | 3 | 3.4.26他 | 土浦市県税事務所他 | 10 | --- | --- |
| | 計 | 33 | | | 369 | | 348 |

3. その他の事業 実施しなかった。

第2号議案

令和3年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 茨城県防災士会

(単位：円)

| 科 目 | 3年度予算額 (A) | 3年度決算額 (B) | (B) - (A) | 備考 |
|--------------------------------|---------------|---------------|-----------|---|
| I 経常収入の部 | | | | |
| 1 会費・入会金収入 | 285,000 | 268,000 | △ 17,000 | |
| (1) 入会金 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 年会費 | 285,000 | 268,000 | △ 17,000 | 3/31現在268名入金 (内退会者5名) |
| 2 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 事業収入 | 361,000 | 441,900 | 80,900 | |
| (1) 事業収入 | 321,000 | 441,900 | 120,900 | |
| ① 防災意識の普及・啓発事業収入 | 172,000 | 194,668 | 22,668 | 年間14件実施 |
| ② 防災・減災のために活動する団体を支援する事業収入 | 149,000 | 197,632 | 48,632 | 年間12件実施 |
| ③ 広報事業収入 | 0 | 49,600 | 49,600 | 年間16件実施 |
| (2) その他事業収入 | 40,000 | 0 | △ 40,000 | 収入を伴う被災地研修なし |
| 4 補助金等収入 | 186,000 | 169,200 | △ 16,800 | |
| (1) NPO法人日本防災士会支部活動助成金収入他 | 156,000 | 139,200 | △ 16,800 | 日本防災士会会員116名×1人あたり1200円 |
| (2) NPO法人日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金収入 | 30,000 | 30,000 | 0 | 日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金 |
| 5 雑収入 | 0 | 4,015 | 4,015 | 前年度会費納入 |
| (1) 受取利息 | 0 | 15 | 15 | 普通預金利息 |
| (2) 雑収益 | 0 | 4,000 | 4,000 | 前年度分の会費1000円×4件 |
| 7 その他の事業会計からの繰入 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常収入の部合計 | 832,000 | 883,115 | 51,115 | |
| II 経常支出の部 | | | | |
| 1 事業費 | 578,000 | 512,789 | △ 65,211 | |
| (1) 印刷製本費 | 18,000 | 3,345 | △ 14,655 | 講演会、機関誌等コピー料他 |
| (2) 会議費 | 20,000 | 3,640 | △ 16,360 | エリア会議会場費他 |
| (3) 旅費交通費 | 237,000 | 170,460 | △ 66,540 | 訓練、講演会等の旅費 |
| (4) 車両費 | 12,000 | 0 | △ 12,000 | 被災地研修燃料の執行なし |
| (5) 通信運搬費 | 17,000 | 63,151 | 46,151 | 機関誌郵送料他 |
| (6) 消耗品費 | 68,000 | 161,103 | 93,103 | HUGカード購入110400円、プリンタインク他 |
| (7) 賃借料 | 95,000 | 0 | △ 95,000 | 被災地研修車両賃借料の執行なし |
| (8) 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | |
| (9) 保険料 | 35,000 | 36,750 | 1,750 | ボランティア保険料 105名×1人あたり350円 |
| (10) 諸会費 | 55,000 | 53,900 | △ 1,100 | ホームページ管理22000円、zoom ライセンス年間料金26400円等 |
| (11) 租税公課 | 0 | 0 | 0 | |

| 科 目 | 3年度予算額 (A) | 3年度決算額 (B) | (B) - (A) | 備考 |
|-------------|---------------|---------------|-----------|--|
| (12) 研修費 | 12,000 | 15,000 | 3,000 | 被災地視察研修参加費 |
| (13) 支払手数料 | 2,000 | 440 | △ 1,560 | 振込手数料他 |
| (14) 支払助成金 | 5,000 | 5,000 | 0 | 日本防災士会北関東連絡協議会 助成金 |
| (15) 雑費 | 2,000 | 0 | △ 2,000 | |
| 2 管理費 | 354,000 | 347,842 | △ 6,158 | |
| (1) 役員報酬 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 給料手当 | 0 | 0 | 0 | |
| (3) 印刷製本費 | 28,000 | 26,175 | △ 1,825 | 総会資料コピー料他 |
| (4) 会議費 | 10,000 | 20,558 | 10,558 | 経理部業務会場費他 |
| (5) 旅費交通費 | 135,000 | 164,760 | 29,760 | 理事会、北関東協議会等旅費他 |
| (6) 通信運搬費 | 81,000 | 68,576 | △ 12,424 | 新規加入者、総会資料郵送料他 |
| (7) 消耗品費 | 67,000 | 33,940 | △ 33,060 | インク、コピー用紙他 |
| (9) 新聞図書費 | 0 | 0 | 0 | |
| (10) 保険料 | 0 | 0 | 0 | |
| (11) 諸会費 | 30,000 | 29,700 | △ 300 | 会計ソフト年間保守料 |
| (12) 租税公課 | 0 | 0 | 0 | |
| (13) 支払手数料 | 1,000 | 2,333 | 1,333 | 会費振込用紙印字サービス他 |
| (14) 雑費 | 2,000 | 1,800 | △ 200 | 登記簿謄本取得手数料他 |
| 3 予備費 | 18,000 | | △ 18,000 | |
| 経常支出の部合計 | 950,000 | 860,631 | △ 89,369 | |
| 経常収支差額 | △ 118,000 | 22,484 | 140,484 | |
| Ⅲ その他資金収入の部 | | | 0 | |
| 1 固定資産売却収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 什器備品売却収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 借入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 短期借入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| その他資金収入合計 | | | 0 | |
| Ⅳ その他資金支出の部 | | | 0 | |
| 1 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 借入金返済支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 短期借入金返済支出 | 0 | 0 | 0 | |
| その他資金支出の部合計 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期正味財産増減額 | △ 118,000 | 22,484 | 140,484 | |
| 前期繰越正味財産 | 1,819,684 | 1,819,684 | 0 | 内訳/現預金1820684円、前受金△ 1000円 |
| 次期繰越正味財産 | 1,701,684 | 1,842,168 | 140,484 | 内訳/現預金1757262円、未収収益 86906円、前受金△2,000円 |

監 査 報 告 書

令和4年4月10日

特定非営利活動法人茨城県防災士会

理事長 加瀬 孝雄 様

監事

齊藤 理吉



監事

若林 美智子



令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の特定非営利活動法人茨城県防災士会の会計監査並びに業務監査を実施致しました。

会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧等一般的に正当妥当と認められる監査基準に準拠した手続きを用いて計算書類を調査した結果、すべて適正に処理されていると認められました。

業務監査に当たっても、必要と認められる関係書類から業務執行の妥当性を確認しました。

その結果、不正や定款に反する行為は無く、本会の目的に沿った運営がなされているものと認めました。

以上、報告いたします。

第3号議案

令和4年度 事業計画（案）

令和4年度の重点活動について

前年度はコロナ禍の影響で計画された多くの講演、研修が中止又は延期となりました。今年度も見通しの立たない状況が続いており、事業計画にも支障をきたしております。

しかしながら防災・減災に対し、引き続き自助・共助・公助を基本とする活動を実施することし、「地域防災力向上の推進者」をスローガンに活動して参ります。

1. 地区防災計画の推進について

近年の気候変動は、頻発化し、狂暴化する異常気象「早いスピードで悪化」IPCC（国連の機構変動に関する政府間パネル）の報告があるとおおり、気象災害・土砂災害等が多発し、さらに首都直下地震、東南海トラフ地震等の大規模広域災害に備え、自助・共助の役割の重要性が高まっています。

災害時に自分たちのまち（地区）を自分たちで守るために、日ごろからの準備、役割分担、訓練内容等について、自分たちで作っていくボトムアップ型の「地区防災計画の推進」を当会の活動の最重要課題と位置づけ、取り組みを強化します。

一定の地域にお住まいの皆さまが、自分たちの地域の人命、財産を守るための助け合い（共助）による、自発的な防災活動計画の策定に防災士として関わり、計画策定の一助として活動する体制作りに取り組みます。

具体的には、「地区防災計画推進担当責任者」を配置し、防災計画の策定、計画に基づく訓練、研修、啓発活動、計画提案等を実施する地区防災計画指導者の養成に取り組みます。

2. 組織の強化について

現在諸活動は、県内を6エリアに区分し、地域ごとにエリア長を中心に計画し実行しております。

活動を実施するにあたり、エリア内の会員の方々に協力を依頼致しますが、その伝達方法は主にメールで行っております。その為メール環境のない会員の方々に対する連絡体制が憂慮される状態となっております。この事から連絡体制の充実を図るため、ホームページの活用や組織内の連絡整備を図り、組織の強化に取り組みます。ネットワーク作りはエリアの活性化や、会員相互の顔の見える防災活動の実施に繋がります。

3. 会員のスキルアップ研修の取り組みについて

前年度はコロナ禍の影響で会員のスキルアップ研修は1回（同じ研修を2回に分けて実施）となりました。今年度は従来の企画・研修部主催のスキルアップ研修会の他に、エリア別の身近な研修会を作る事で多くの会員の参加を計画致します。

実施方法として、

- ・各エリアで依頼される講演会や研修会を会員研修と位置づけて参加を促す。
- ・すでに認定されている講師の「教えられる事」を調査し、講座開催を計画する。

開催について会員向けスキルアップ講座は、Zoom ミーティングで実施も可能です。その場合は講師や聴講者に都合の良い時間の開催が可能となります。

4. 女性防災推進の取り組みについて

地域の防災活動に女性が参加しやすいようにとの目的で現在、日本防災士会において女性防災士を対象とした研修会等を計画し実施しております。当法人にも「女性目線で講演を」との依頼もあり、女性防災士推進活動にも取り組んで参ります。

事業の実施に関する事項(案)

1. 特定非営利活動を推進するための事業

| 事業名 | 内 容 | 実施予 定回数 | 実施予定場所 | 従事者数 | 受益対象者 の人数 |
|---------------------|--|------------|---------|------|--------------|
| 防災意識の普及啓発事業 | 幅広く地域住民等を対象とした防災・減災に寄与する各種講演会等の開催、及び防災訓練、HUG・DIG等の研修 | 20 | 県内 | 60 | 700 |
| 被災地を支援する事業 | 東日本大震災等の県外、県内の被災地の支援活動 | 1 | 被災地 | 6 | --- |
| 防災・減災の活動する団体を支援する事業 | 児童・生徒等の学校防災教室の開催や市町村の教育委員会、連絡協議会、自主防災など団体組織の研修 | 16 | 県内 | 75 | 600 |
| 広報事業 | 機関誌「法人だより」の発刊 | 4 | 県内 | -- | 不特定多数 |
| | 茨城新聞掲載他 | 2 | 同上 | 2 | --- |
| | ホームページ実行委員会 | 2 | 同上 | 10 | --- |
| | 計 | 8 | | 12 | |
| その他目的を達成するために必要な事業 | 会員スキルアップ研修会 | 2 | 県内 | 60 | --- |
| | 北関東連絡協議会スキルアップ研修会 | 1 | 栃木県 | 5 | --- |
| | 災害ボランティアセンター運営者研修会 | 1 | 東京 | 1 | --- |
| | 各エリア研修会 | 6 | 6エリア | 75 | --- |
| | 茨城県防災ボランティア会議他 | 4 | オンライン会議 | 8 | --- |
| | 日本防災士会女性防災推進委員会 | 12 | オンライン会議 | 30 | --- |
| | 計 | 26 | | 179 | |

2. 管理部門の事業

| 事業名 | 内 容 | 実施予 定回数 | 実施予定場所 | 従事者数 | 受益対象者 の人数 |
|------|--------------|------------|-------------|------|--------------|
| 管理部門 | 監事監査 | 2 | 県内 | 8 | --- |
| | 理事会 | 8 | 県内 | 85 | --- |
| | 北関東連絡協議会通常総会 | 1 | 栃木県総合文化センター | 3 | --- |
| | 通常総会 | 1 | 水戸市桜川市民センター | 200 | --- |
| | 北関東連絡協議会役員会 | 2 | 東京他 | 6 | --- |
| | 講師認定委員会 | 2 | 県内 | 14 | --- |
| | 経理部業務会議 | 8 | 県内 | 24 | --- |
| | 日本防災士会支部長会議 | 1 | オンライン会議 | 2 | --- |
| | 計 | 25 | | 342 | |

3. その他の事業 実施しない。

第4号議案

令和4年度 特定非営利活動に係る事業 活動予算書(案)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 茨城県防災士会

(単位:円)

| 目 | 4年度予算額 (A) | 3年度決算額 (B) | (A) - (B) | 備考 |
|--------------------------------|---------------|---------------|-----------|-----------------------------------|
| I 経常収入の部 | | | | |
| 1 会費・入会金収入 | 290,000 | 268,000 | 22,000 | |
| (1) 入会金 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 年会費 | 290,000 | 268,000 | 22,000 | 3/31現在会員数280名、新規入会者を考慮 |
| 2 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 事業収入 | 670,000 | 441,900 | 228,100 | |
| (1) 事業収入 | 620,000 | 441,900 | 178,100 | |
| ① 防災意識の普及・啓発事業収入 | 295,000 | 194,668 | 100,332 | 県市町村防災訓練、自治会講演等 |
| ② 防災・減災のために活動する団体を支援する事業収入 | 290,000 | 197,632 | 92,368 | 自主防災等団体の訓練、講演会等 |
| ③ 広報事業収入 | 35,000 | 49,600 | △ 14,600 | |
| (2) その他事業収入 | 50,000 | 0 | 50,000 | 被災地研修 10名×参加費5千円 |
| 4 補助金等収入 | 186,000 | 169,200 | 16,800 | |
| (1) NPO法人日本防災士会支部活動助成金収入他 | 156,000 | 139,200 | 16,800 | 日本防災士会会員120名×1人あたり1200円、茨城県社協12千円 |
| (2) NPO法人日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金収入 | 30,000 | 30,000 | 0 | 日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金 |
| 5 雑収入 | 0 | 4,015 | △ 4,015 | |
| (1) 受取利息 | 0 | 15 | △ 15 | 普通預金利息 |
| (2) 雑収益 | 0 | 4,000 | △ 4,000 | |
| 7 その他の事業会計からの繰入 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常収入の部合計 | 1,146,000 | 883,115 | 262,885 | |
| II 経常支出の部 | | | 0 | |
| 1 事業費 | 772,000 | 512,789 | 259,211 | |
| (1) 印刷製本費 | 15,000 | 3,345 | 11,655 | 講演会、機関誌コピー料他 |
| (2) 会議費 | 15,000 | 3,640 | 11,360 | エリア会議、ホームページ会議他 |
| (3) 旅費交通費 | 230,000 | 170,460 | 59,540 | 訓練、講演会等の旅費 |
| (4) 車両費 | 50,000 | 0 | 50,000 | 被災地研修燃料他 |
| (5) 通信運搬費 | 70,000 | 63,151 | 6,849 | 機関誌郵送料他 |
| (6) 消耗品費 | 120,000 | 161,103 | △ 41,103 | プリンタインク、コピー用紙他 |
| (7) 賃借料 | 150,000 | 0 | 150,000 | 被災地研修車両賃借料 |
| (8) 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | |
| (9) 保険料 | 35,000 | 36,750 | △ 1,750 | ボランティア保険料 100名×1人あたり350円 |
| (10) 諸会費 | 64,000 | 53,900 | 10,100 | ホームページ管理、zoomライセンス年間使用料、救命講習他 |
| (11) 租税公課 | 0 | 0 | 0 | |

| 目 | 4年度予算額 (A) | 3年度決算額 (B) | (A) - (B) | 備考 |
|---------------|---------------|---------------|-----------|-----------------------|
| (12) 研修費 | 15,000 | 15,000 | 0 | 社協研修 |
| (13) 支払手数料 | 1,000 | 440 | 560 | 振込手数料他 |
| (14) 支払助成金 | 5,000 | 5,000 | 0 | 日本防災士会北関東連絡協議会 助成金 |
| (15) 雑費 | 2,000 | 0 | 2,000 | |
| 2 管理費 | 352,000 | 347,842 | 4,158 | |
| (1) 役員報酬 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 給料手当 | 0 | 0 | 0 | |
| (3) 印刷製本費 | 26,000 | 26,175 | △ 175 | 総会資料コピー料他 |
| (4) 会議費 | 22,000 | 20,558 | 1,442 | 理事会会場料他 |
| (5) 旅費交通費 | 170,000 | 164,760 | 5,240 | 理事会、経理部旅費 |
| (6) 通信運搬費 | 65,000 | 68,576 | △ 3,576 | 新規加入者、総会資料郵送料他 |
| (7) 消耗品費 | 34,000 | 33,940 | 60 | インク、コピー用紙他 |
| (9) 新聞図書費 | 0 | 0 | 0 | |
| (10) 保険料 | 0 | 0 | 0 | |
| (11) 諸会費 | 30,000 | 29,700 | 300 | 会計ソフト年間保守料 |
| (12) 租税公課 | 0 | 0 | 0 | |
| (13) 支払手数料 | 3,000 | 2,333 | 667 | 会費振込用紙印字サービス他 |
| (14) 雑費 | 2,000 | 1,800 | 200 | |
| 3 予備費 | 22,000 | | 22,000 | 事業費、管理費の2% |
| 経常支出の部合計 | 1,146,000 | 860,631 | 285,369 | |
| 経常収支差額 | 0 | 22,484 | △ 22,484 | |
| III その他資金収入の部 | | | 0 | |
| 1 固定資産売却収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 什器備品売却収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 借入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 短期借入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| その他資金収入合計 | 0 | 0 | 0 | |
| IV その他資金支出の部 | 0 | 0 | 0 | |
| 1 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 2 借入金返済支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 短期借入金返済支出 | 0 | 0 | 0 | |
| その他資金支出の部合計 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期正味財産増減額 | 0 | 22,484 | △ 22,484 | |
| 前期繰越正味財産 | 1,842,168 | 1,819,684 | 22,484 | |
| 次期繰越正味財産 | 1,842,168 | 1,842,168 | 0 | |

(注1) 科目間で流用できるものとする。

(注2) 経常収入の部の「3事業収入」は不確定部分を踏まえ見込んだ。